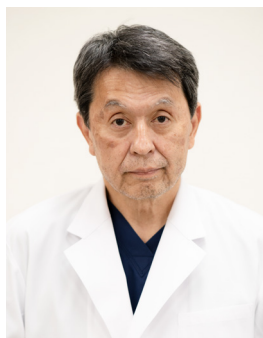


順心淡路病院だより

2026年度号



皆さん新年度を迎えられていかがお過ごしでしょうか。ご存じの通り2026年度は診療報酬の改定がありましたが、日本医師会の度重なる10%増の要求も空しく3%前後の増にとどまっています。財源の問題もありますが、材料費、工賃、光熱費（ホルムズ海峡の閉鎖により一層）、そして人件費の高騰で6～7割の病院が赤字、1/3の病院が倒産するかもしれないとも言われています。また、築後40年から50年目の病院は建て替えの時期が迫ってきているものの、費用が高騰して建て替えられず閉院するしかないとの声も聞かれます。大阪関

西万博は大成功で330億の経常利益を生んだとのことですが、こういった弊害（建設費の高騰）を生んでいることも事実でしょう。毎回の如くの薬価切り下げで製薬会社の薬価差益のうまみも消え、創薬の意欲も薄れ、MRも活動しなくなり、外国の製薬会社は撤退し使える薬が10年前より随分と少なくなった気がしています。

話は少し変わりますが、1961年に「国民皆保険制度」が始まって今年で65年になります。すべての人が貧富にそれほど影響されず等しく医療を受けられる世界に誇るべき制度であります。イギリスの医療関係者がこの制度はフレイジーであると表現していました。つまり、1人の遺伝子病、白血病、肺がんなどの悪性疾患の治療にかかる数千万円の費用のほとんどが保険適応となり本人は3割負担ですみ残りの7割を国民の社会医療費で賄うこととなります。1961年の「国民皆保険制度」発足当時と現在では医療の質もコストも格段に高くなって、維持が困難になり崩壊する可能性があると言われていました。

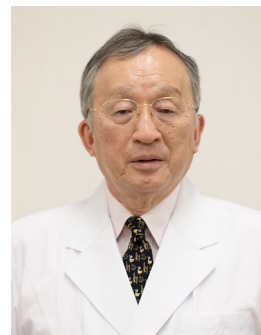
日頃思うのですが日本人気質として、例えば石破総理の時あれほど人気のなかった自民党が、高市総理が総理になると支持率が急上昇し、開催前のアンケートで行くと答えた人が35%と人気のなかった大阪関西万博の終わりごろには予約も取れない状態となりました。こんな時こそ大衆の潮流に飲み込まれない識者の言葉に耳を傾けるべきで、戦前・戦中・戦後の衆議院議員「斉藤隆夫」（兵庫県豊岡市出身）のテロの恐怖に負けずにされた昭和15年の「反軍演説」は時を超えて私たちの胸を打ちます。

さて、当淡路島では日本の2045年問題が今起こっています。島民の人口は12万少々から毎年減少していますが高齢者の数は微増しています。各所の介護施設と違って食事摂取不能の患者さんを治療する当院の「療養病棟」の存在は地域の人々にとって必要度が高く、救急患者を積極的に受け入れる「一般病棟」、「地域包括ケア病棟」と両輪で淡路島の人たちを支えています。今年4月には喜ばしいことに淡路島出身、淡路島育ちの6人の新入職員（看護師4人、セラピスト2人）を迎え入れました。今後も全職員一丸となって淡路島の医療に尽くす所存です。

院長 松井 祥治

病院だより

本年4月1日より院長補佐として勤務させていただいております杉本貴樹です。私は洲本市出身で、幼少時は近くに電車が走り、鐘紡紡績工場・社宅もあり、映画館も3館存在し商店街も非常に賑やかな淡路島随一の繁華街（本町）で過ごしました。学校は柳幼稚園、洲本第二小学校、柳学園中学・高校と進み、その後島外に進学、神戸大学卒業後は大学病院、姫路循環器病センターなどで研鑽し、明石海峡大橋が完成した後の2000年5月より馴染みのある淡路病院（今の淡路医療センター）に赴任し、この3月まで26年間勤務しました。

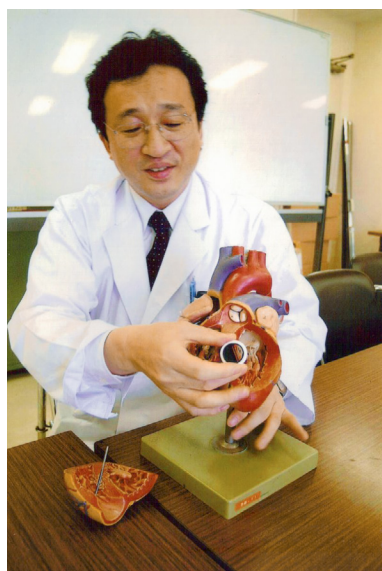


専門は循環器外科で、淡路病院でその立ち上げに関わり（写真1）、その分野で5,000例を超える手術を行ってきました。その甲斐あって2024年にはThe Best Doctors in Japanにも選出されました（写真2）。また、医療センターでは20年にわたり、臨床研修医の指導責任者を務め、200名以上の研修医の指導にも携わってきました。

この便りを書いている時点では順心淡路病院に勤務してまだ1か月も経っていませんが、医療センターで一緒に働いた看護師さんも大勢おられ、職員の方も皆様話しやすい非常に働きやすい環境と感じています。当院での勤務は火・木・金の週3回で、月曜日は参与として医療センターに勤務し、また、兵庫県医師会理事、日本医師会代議員として水曜日は定期的に医師会活動も行っております。当院ではこれまでの経験を生かした循環器分野の診療に加え、リハビリ医療、慢性期医療を含めた包括期医療にも取り組み、当院のニーズにあった診療を行いたいと思っています。また、医療センター時代は手術を中心とした業務が中心でしたが、ここ数年の医師会活動により診療報酬を含めた医療政策にも多少精通してきましたので院長補佐として病院運営面でもお力になれたらと思っています。私自身、人との交流は好きなほうですので、遠慮なく何でもお声がけいただければ嬉しいです。今後ともよろしくお願いいたします。

院長補佐 杉本 貴樹

（写真1）



（写真2）



令和7年4月より整形外科診療をさせていただいております澤村悟と申します。主に火曜の午前、午後、金曜の午前の整形外科外来を担当しております。

以前の勤務先の淡路医療センターには平成9年より27年間勤務しておりました。したがって淡路は私にとって第二の故郷であり、今後少しでも淡路の皆様のお役に立てればと思っております。専門は脊椎外科ですが、整形外科全般にわたって診療しますので、何でもご相談いただければと思います。



淡路は超高齢化社会であり、近年、加齢に伴う骨粗鬆症による大腿骨近位部骨折や脊椎圧迫骨折が急増しています。高齢者の骨折は生活機能を低下させ、生命予後にまで大きな影響を及ぼします。また、一度骨折をすると再骨折（二次骨折）を起こすリスクが高く、その予防が重要です。そのためには、DEXA法による骨密度検査などで骨粗鬆症の適切な評価を行い、それに応じた適切な薬物治療が必要となります。また、骨折などにより身体機能の低下した方には、機能回復に向けてリハビリテーションも必要となります。

骨粗鬆症に限らず、加齢に伴う変形性膝関節症や腰部脊柱管狭窄症、サルコペニアといった疾患で歩行などの身体機能が低下する患者さんも増加しています。これらの方々の健康寿命が少しでも延びるよう、微力ながら努めてまいりたいと思っております。

整形外科 澤村 悟

外来リハビリ



当院の外来リハビリでは運動器疾患の患者が多く来院され、整形外科医の指示のもとに一人ひとりに合わせた機能回復プログラムを提供しています。確かな技術と丁寧なサポートで、痛

みの軽減から日常生活動作の改善まで幅広く支援し、患者の生活の後押しをします。安心して通える温かい雰囲気づくりにも日々努めています。

令和7年度 厚生労働大臣表彰受賞

当院が、永年にわたる栄養改善の功績と、他の模範と認められる「優良な特定給食施設」に選ばれました。全国では15施設、県内では他1施設が受賞されています。

これからも、多職種による病院全体での栄養改善と、おいしく安全に少しでも満足していただける食事提供の継続に努めたいと思います。

(栄養課)



外来診療について

令和8年6月1日現在

診療時間	午前 9:00~12:00 受付時間 8:30~11:30	午後 16:00~18:00 受付時間 15:30~17:30
月	内科 向田	
	総合科 松井	外科 松井
	整形外科 木嶋	
	脳神経外科／ もの忘れ外来 行田	内科／糖尿病内科 15:00受付開始 田中秀
	外科／リハビリ 西庄	
火	歯科口腔外科 9:00~12:00 田中玄	歯科口腔外科 14:00~18:00 田中玄
	内科／循環器内科 岩崎	
	総合科 松井	
	整形外科 澤村	整形外科 澤村
	外科 西庄	総合科 杉本
水	内科 向田	内科 向田
	乳腺外科 宮川	乳腺外科 宮川
	脳神経外科／ リハビリ／ もの忘れ外来 行田	
	外科 担当医	外科 担当医
	内科／漢方外来 向田	
木	外科 杉本	
	予約優先 整形外科 市橋 10:00~12:00	第1・3週 循環器内科 岩崎 15:00~17:00
	内科／糖尿病内科 田中秀	
	皮膚科 金	総合科 杉本
	歯科口腔外科 9:00~12:00 廣田	歯科口腔外科 14:00~18:00 廣田
金	内科 向田	内科 向田
	総合科 松井	心臓リハビリ 杉本
	整形外科 澤村	
	脳神経外科／ もの忘れ外来 行田	内科／糖尿病内科 15:00受付開始 田中秀
	外科 担当医	外科 担当医
土	歯科口腔外科 9:00~12:00 武田	歯科口腔外科 14:00~18:00 武田
	循環器内科 担当医	
	外科 松井	
	整形外科 担当医(第1・3・5週)	
	脳神経外科／ もの忘れ外来 行田	

※土曜日の診療時間は9:00~12:00。

※担当医師により診療時間の変更や休診の場合もありますので、あらかじめお電話でご確認ください。

あなたの力を必要としています！

明るく楽しい職場です。

あなたの笑顔をお待ちしています！

職員募集

- ①看護師・准看護師
- ②看護補助
- ③理学療法士
- ④作業療法士

雇用形態／正規・パート

給与／規定により優遇

休日／週休(年間115日)

勤務／応相談

☆短時間勤務OK

待遇／賞与年2回、制服貸与、社員食堂有、
社員旅行有(国内・海外旅行)、
その他面談の上

院内保育所有り
(24時間保育)
安心して働けます

寮有り
(ワンルーム
タイプ)

【応募】

病院にお電話・履歴
書送付ください。
面接日を後日連絡い
たします。



社会医療法人社団 順心会 順心淡路病院

☎0799-62-7501

編集／発行

JUN
SHIN
社会医療法人社団
順心会

社会医療法人社団 順心会

順心淡路病院

〒656-2156 兵庫県淡路市大町下66-1
TEL.0799-62-7501(代表) FAX.0799-62-7502
ホームページアドレス <https://www.junshin.or.jp>